

『Matrox Monarch EDGE』が放送局の東京一名古屋間 マルチ映像伝送に採用 中京テレビ放送株式会社 様



中京テレビ放送株式会社 技術推進局メディアテクノロジーグループは、東海エリアで放送された「日曜日は、女子ゴルフな日」の映像・音声伝送にMatrox社製のSRT対応リモートプロダクションデバイス『Monarch EDGE』を採用されました。多くの映像・音声デバイスが存在する中、なぜ『Monarch EDGE』の導入を決定したのか、その背景について同社の番組制作技術のご担当者である岩崎 淳様にお伺いしました。

ご採用のモデルとその決め手について教えてください。

Matrox社製のSRT対応デバイス『Monarch EDGE E4』と『Monarch EDGE D4』を採用しました。標準の1Gbpsイーサネット環境で、12G-SDI映像×1、または3G-SDI×4の映像処理が可能なエンコーダーとデコーダーです。各社のSRT伝送デバイスと比較検討した結果、『Monarch EDGE』が最も遅延量が少なかったことが決め手です。200msで運用しました。



具体的にどのようにご使用されましたか？

東海エリアで放送された「日曜日は、女子ゴルフな日」の映像伝送に使用しました。弊社東京支社の会議室から名古屋本社のサブまで、『Monarch EDGE E4』と『Monarch EDGE D4』を使用して、SONY製ENGカメラ3台分の映像と音声を送りました。人員削減と中継車を使用せずに低価格で安定的に伝送することが課題でしたが、この組み合わせにより解決することができました。音声はカメラへ入力してエンベデッド音声としていました。現場技術はカメラ3名、音声1名、TDVE1名です。機器が到着してから、イベントの準備には、カメラのセッティングなど含めて1時間半程度でした。

今後のご使用についてご計画があれば教えてください。



「日曜日は、女子ゴルフな日」以外の番組にも、安定した回線が準備できるという条件で複数カメラを出すような中継にて使用したいと思います。

会社紹介

中京テレビ放送株式会社

放送法によるテレビの放送事業、放送番組の制作・販売、出版物・グッズなどの販売、文化・スポーツ事業、その他放送に関する一切の事業。エリアは愛知・岐阜・三重の3県。日本テレビネットワーク。

Matrox Monarch EDGEについて



最新の配信環境に最適化された4K/マルチHD配信及びリモートプロダクション向けエンコーダーです。H.264エンコーダーは汎用性が高く、様々な環境に対応することができ、異なる機器間における相互運用の安定性という点で、最良の選択肢であるといえます。4Kの映像配信やマルチカメラ配信、リモートプロダクションなど、多くの用途でご活用いただけます。



ジャパンマテリアル株式会社 グラフィックソリューション部

E-mail : sales-it01@j-material.jp URL : <https://jmgs.jp/>

東京本部 〒102-0082 東京都千代田区一番町5-3 アトラスビル4F

名古屋営業所 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-24-5 第2森ビル8F

※記載されている内容は予告なしに変更される場合があります。 ※記載された商品名は各社の商標または、登録商標です。